

令和6年度第1回浜松市社会福祉審議会

民生委員審査専門分科会会議録

1 開催日時 令和6年5月16日（木）午後3時00分から午後3時40分

2 開催場所 市役所本館8階 第4委員会室

3 出席状況 《委員》

梅沢 智子（浜松市母子寡婦福祉会 会長）

岡本 孝子（浜松市人権擁護委員連絡協議会）

坂井 久司（浜松市民生委員児童委員協議会 副会長）

高柳 弘行（特定非営利活動法人

浜松地区精神保健福祉会 明生会 理事）

露木 里江子（浜松市議会）

水谷 秀夫（浜松市社会福祉施設協議会 副会長）

《浜松市健康福祉部》

前嶋 卓志（健康福祉部 福祉総務課長）

大川原 唯之（福祉総務課 課長補佐）

野中 颯（福祉総務課 総務調整グループ）

《浜松市こども家庭部》

仲谷 美樹（家庭支援担当課長）

宮木 典子（子育て支援課 家庭支援グループ長）

4 傍聴者 0人

5 概略説明 (1) 民生委員・児童委員について
(2) 民生委員審査専門分科会について
(3) 民生委員・児童委員の一斉改選について（概要）

6 会議録作成者 福祉総務課総務調整グループ 野中 颯

7 記録の方法 発言者の要点記録
録音の有無 ☒ 有・無

8 会議記録

1. 開会

2. 挨拶

3. 委員紹介及び定足数報告

4. 会長及び職務代理者選任

委員の互選により、高柳 弘行委員を会長に選出
職務代理者は、梅沢 智子委員に決定

5. 概略説明

- (1) 民生委員・児童委員について
- (2) 民生委員審査専門分科会について
- (3) 民生委員・児童委員の一斉改選について（概要）
～資料により事務局から説明～

【質問等】

（坂井委員）

前回の一斉改選のとき天竜の推薦に苦勞し、年齢要件の緩和をお願いし、年齢要件を1期を上限とし、再任のみ可能とするものから、現在は、過去に民生委員経験があれば78歳未満までの推薦を可能とするようにしてもらった。資料には、以前のものが年齢要件になっているので訂正する。

（露木委員）

年齢要件の緩和75歳以上の高齢の方を再任する場合があるかと思う。数字上で見ると、定数分を十分確保されていると思いますが、民生委員自身の健康状態や活動状況を把握できているか。

（事務局 野中）

健康状態については把握できておりません。解嘱時の辞職願を出されてはじめて病気等の健康状態を認知している。

（坂井委員）

活動状況については、民生委員の立場から天竜区の実情を答える。地区民児協の中で助け合っているので、困っている状況は特に伝えられていない。欠員が出ると、民児協で対応しないといけないので大変ではある。前回の改選で充足率が高くなっているが、いずれにしても定数等を決める段階で良く考える必要がある。

（露木委員）

街中と天竜とでは、比べると見守りの世帯や件数が少なくても距離的な所からも広範囲なのでかなり大変だと思う。

（岡本委員）

私も人権擁護委員であり、天竜区は、75歳以上の相談（後期高齢者）が多い。新たな人権擁護委員を推薦するのも民生委員同様に難しいので大変だと思う。

（会長）

私は、精神保健福祉会の明生会に所属しているが、障がい者の相談は結構あるのか。

（坂井委員）

色々なケースの方がいる。特に精神障害のある40、50代の方の相談が結構ある。

（会長）

以上で議事を終わる。

6. その他

7. 閉会